



日時
平成21年11月7日 土
13時30分～17時

会場
有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階

伝統文化活性化シンポジウム

地域文化の時代へ

いまや世界の経済地図は大きく塗り変えられようとしている。今後、日本の社会も文化もどのように変わっていくのか、誰も読みとれない状態である。私たちはこのような大きい変動の中でも揺るがない日本の文化の足場、基盤をどこに求めることができるだろうか。

それは、長い歴史と風土の中で、自然の恵みを大切にして培ってきた地域の文化ではないだろうか。グローバルに動いてきた表層の文化は、この世界的な変動の中で、不安定に流されていくに違いないからである。

この伝統文化活性化シンポジウムは、8回にわたって伝統文化をさまざまな視角から検討し、地域文化を前に進める必要も論じてきた。そして今こそ日本文化の揺るがぬ基盤である地域文化の価値を明確にし、その上に新たな日本文化を構築すべき時代であることを明らかにしたい。

主催	財団法人伝統文化活性化国民協会
後援	文化庁、NHK、読売新聞東京本社
助成	日本財団
募集人員	580名(先着順により、定員になり次第締切ります)
入場料	無料
応募方法	電話、はがき、メールにより、①氏名(フリガナ)②住所(郵便番号)③電話番号④職業⑤年齢を明記の上、お申込下さい。追って、入場券をお送りします。なお、定員となり次第締切りとさせていただきます。その場合、お知らせはいたしませんので、予め御了解下さい。

宛先 (財)伝統文化活性化国民協会「シンポジウム係」
〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目2番地先207
TEL: 03-3538-7261 FAX: 03-5250-6680
E-mail: den-koku@kokuminkyokai.or.jp

講演者等

パネルディスカッション

コーディネーター

小島 美子 (国立歴史民俗博物館名誉教授)

パネリスト(五十音順)

青木 保 (前文化庁長官)

鵜島 孝幸 (延岡市総務課広報係長)

星野 紘 (東京文化財研究所名誉研究員)

安室 知 (神奈川大学教授)

伝統芸能鑑賞

出演: 下諏訪町木遣保存会

(長野県諏訪郡下諏訪町)

